

2 目標達成計画

事業所名 グループホーム「後ノ入」

作成日：平成 24年 1月 6日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合ったものです。
また、課題等は、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を掲げております。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	震災を機に地域との関係性は良い方向へ変化しているが、日常的なかかわりはまだ不足しているように感じる。	委員だけでなく利用者、家族、職員に色々聞きながら全体で地域につながるような会議を作り上げる	運営推進会議の内容や、参加者に変化をもたせ、より多面的に地域と関われるような会議の持ち方を検討する。また、事業所、地域の双方にとって実りの多い会議になるような内容を検討する。	3 か月
2	23	利用者やそのご家族のニーズを把握するため、日常的な会話の中からヒントを探し、より良い生活を目指す。	利用者、ご家族のニーズに答えられるケアプランの作成。	プランの作成時には担当者会議だけではなく、日常的な会話からもヒントを探しながら、状況に応じたプランを作成する。	6 か月
3	26	利用者の生活にはまだまだ残存能力を発揮できる機会が多く存在する。そういった能力を切れ目なく発揮できる生活体系を確立したい。	残存能力の発揮だけではなく、新しい可能性も視野に入れながら、張りのある生活を目指す。	自分に出来ることはもちろん、一緒に行なえばできることも活動内容に組み込み、その能力の維持に努める。	3 か月
4	49	外出支援については利用者本人だけでなく家族からも希望が多く、それに沿ってバスハイクや買い物などで外出の支援を行なうよう努めているが、家族への情報提供が口頭でしかなくまた不定期な為頻度や本人の様子が伝わっていない。	家族に定期的に活動状況を報告することで本人の様子を知ってもらい、外出先などの希望を把握しあい、協力しあって外出支援できるようにする。	日常の様子等を新聞や広報にし、家族へ配布したり、本人の希望については適時家族へ報告し対応について相談する。	3 か月
5					か月